

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷問い合わせ 広報情報係
(☎223局3569)



突然の災害に備えて

11月28日 地震・津波避難訓練

地震発生を想定して頭を守るシェイクアウト訓練を各小学校などで行いました。さらに津波発生危険性が高まったという想定で、芦屋地区では、高台にある航空自衛隊芦屋基地に避難する訓練を行いました。航空自衛隊芦屋基地の協力のもと、芦屋基地周辺の自治区や福祉施設などから895人が参加。避難経路を確認し、いざという時のために備えました。



海沿い約9キロを楽しくジョギング

11月24日 なみかけ観光ジョギング

ひびき青年会議所主催の観光ジョギングが行われ、お笑い芸人のパラシュート部隊の2人と一緒に約200人がジョギングを楽しみました。芦屋海浜公園をスタートし、なみかけ大橋を渡り、海岸線を走って、夏井ヶ浜はまゆう公園などを回るコースです。コースの風景をSNSに投稿した人には、特製の芦屋釜ろん（菓子）が贈られたり、町の特産品で作った弁当が配られたりと、走ったあとも楽しめるイベントでした。



ボートレーサーサンタさんがやってきた

12月24日 クリスマス会

緑ヶ丘保育園、芦屋保育園、山鹿保育所にサンタクロースやトナカイの衣装をまとったボートレーサー3人が訪れ、園児らにクリスマスプレゼントを渡すサプライズがありました。園児たちは踊ったりハイタッチしたりして楽しい時間を過ごしました。「ボートレーサーになるにはどうしたらいいですか」と質問されると「いっぱい食べて、いっぱい遊んで、いい子にすること」と答えていました。

農の恵みを体感、おいしいは笑顔を作る

12月1日 農業祭

地元の新鮮な農産物などを求めて約1万人が来場した、遠賀中間地区の農業祭がポートレース芦屋で行われました。特別価格で提供された野菜のほかに、ブランド化された農産物で作られた加工品なども展示され、多くの人の注目を集めていました。また、おにぎり作りや果物の重さ当てなど、親子でイベントに参加しながら農産物に触れた一日となり、これから食べるご飯がより一層おいしく感じられたことでしょう。



キラキラ輝くクリスマスツリーと皆の笑顔

12月21日 子ども会だヨ! 全員集合

芦屋町子ども会育成会連合会主催で、子ども会の会員同士の親睦を深めることを目的に、ミニクリスマスツリーづくりが行われました。参加者は大人と子ども計82人で、子どもたちは自由なアイデアでさまざまな工夫をしながらツリーの飾りつけをしました。「自由にツリーを作ることができて楽しかった」「友だちと協力したり、交流したりできて楽しかった」と、楽しさいっぱいの自治区を越えた交流イベントとなりました。

お互いが尊重される町へ

12月7日 人権まつり

21回目となる人権まつりが町民会館で行われました。講演会では「介護は想像力」と題して一龍斎春水さんが実際の介護体験を基に「介護は親としての最後の人間教育。私は母の介護ができてたくさんの事を学ぶことができて幸せだった」と話されました。また、町内の団体によるイベントや青少年の主張大会などでは、それぞれの人権に関する考えが披露され、人権を考える1日となりました。

